

<p>◆科目名：家畜生産科学実習Ⅰ 教員名：川島 千帆</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：10回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 多くの学生が積極的に授業に取り組み、内容も適切であると感じてくれて良かったです。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 今年度からレポートの多くをMoodleにより実施しました。FSCは遠いため、これまで提出が面倒でしたが、解消されたように思います。また、昨年度の放牧地での実習は面積が広く、全員に伝えることも大変だったため、今年度は1人当たりの実施量は減ってしまいましたが、狭い面積にしてより細かく作業手順を確認できるようにしました。 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 来年度も継続してMoodleを活用したいと考えています。
<p>教員名：花田 正明</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：1回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 屋外での実習だったのでハンドマイクを利用して説明を行った。 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
<p>教員名：手塚 雅文</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：1回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 全学実習ではできなかった毛刈り実習ですが、人数が多いので一人当たりの作業時間が短かったのは残念でした。毛刈りをはじめとする羊の管理作業はかなりこなさないと上手くならないし、羊人もストレスを感じます。羊の体の構造や行動をよく習熟することでそれにあった作業ができれば動物へのストレスを減らせるだけではなく作業も効率よく、楽になります。今後の生態機能学や家畜管理学などでよく復習してください。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
<p>◆科目名：家畜生産科学実習Ⅱ 教員名：手塚 雅文</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 精子の数を求める簡単な数学ができない人が多いのは問題です。よく考えて解決しようとする姿勢が必要だと思います。あと、計測の単位（例えば1ulと1ml）の関係がわかっていない人がいるようです。よく復習をしておいてください。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
<p>教員名：川島 千帆</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：6回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 多くの学生が積極的に授業に取り組み、興味を持ってくれて良かったです。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 昨年よりも直腸検査の練習ができる牛を増やしました。 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 牛を増やしても大人数で触れると牛が痛んでしまうため、来年度はさらに多くの頭数を確保できるように努めます。
<p>◆科目名：家畜生産科学実習Ⅲ 教員名：花田 正明</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：4回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック ポータルサイトにあげたデータを削除するのが早すぎる。提出期限以内に消してしまうと課題ができなくなってしまうのでやめてほしい。：次年度以降、ポータルサイトへのデータ掲載期間を延長するように対応します。 実習日程を一番はじめの実習の時に配布してほしい。：次年度以降、配布するように対応します。 レポートで計算問題をやらせるなら後日その答えを教えてほしい。気になる：次年度以降、レポートは返却するようにします。 サイレーン調整がやりたかった：天候状態が悪くて2回サイレーン調整の実習日の変更を試みたのですが、2回とも降雨のため実施できませんでした。他の教員の实習もあるためそれ以上の日程変更はできませんでした。 勉強のできる友人がいればまだしも、内容が難しく1人でレポート書くのが毎回苦労していました。：わからないことがありましたら教員の方に相談してください。 ちょうど蝦夷梅雨の時期にサイレーンの実習があり、中止になってしまったことが残念だった。次年度以降は気候も踏まえ、実習予定が組まれると良いと思う。サイレーン調整の実施時期は、一般に生産者がサイレーン調整を実施する時期と実習期間内でサイレーン調整を評価できるという2点を考慮して実施時期を決めています。このためこの時期の天候が悪いとサイレーン調整の実習が実施できなくなってしまう。今年度はこの時期の天候状態が悪くて2回サイレーン調整の実習日の変更を試みたのですが、2回とも降雨のため実施できませんでした。他の教員の实習もあるためそれ以上の日程変更はできませんでした。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

<p>◆科目名：草地飼料学（畜産） 教員名：花田 正明 1. 授業担当回数15回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>教員採用試験と試験日が重なってしまい、担当教員に相談しに行きましたが、追試やレポート等の特別な対応はできないとの回答しかいただけませんでした。3年次に履修しなかったのが悪いと言われればそれまでですが、選択とはいえ教職に関する科目なのでこの度の対応には納得がいきませんでした。：残念ですが、この講義では追試は実施しません。</p> <p>毎回、授業に必要なプリントを印刷するのが面倒でした。：ポータルサイトの掲載している資料を印刷する必要はありません。予習や復習のために活用してください。</p> <p>授業のスライドのデータを消去するのが早すぎる。：授業で使用するスライドは事前にポータルサイトに掲載していますので、見落とした場合はポータルサイトで確認して下さい。配布資料は講義実施日の前後1週間、ポータルサイトに掲載しています。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） ポータルサイトへの講義資料の掲載期間を延長した。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） ポータルサイトを利用して予習・復習するように丁寧に説明する。</p>
--

<p>◆科目名：食品科学基礎実習Ⅰ 教員名：大和田 琢二 1. 授業担当回数：6回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） テキストを更新し、よりわかりやすく工夫しました。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） テキストの見直しを随時行い、習熟度が向上するように工夫する。</p>
<p>教員名：得字 圭彦 1. 授業担当回数：6回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 実習の小テストが不評なのが、学生に理解度はレポートのみでは測れないので継続する。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 実験の内容は変えないが、実験の原理の説明を充実させるつもりである。</p>

<p>◆科目名：酵素化学 教員名：大和田 琢二 1. 授業担当回数：15回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 配布プリントの空欄は大きめにしているつもりですが、文字数を減らすなどして、記入しやすいように工夫してみたいと思います。講義用スライドも、より見やすいように工夫してみます。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） スライドの更新や話し方の工夫、改善をしました。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） スライドが見やすいように、また配布プリントの空欄が小さくならないように、改善していきたいと思います。</p>
--

<p>◆科目名：応用微生物学 教員名：大和田 琢二 1. 授業担当回数：15回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 授業の理解が進むように、スライドや話し方を工夫していきたいと思っています。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 講義内容やスライドの更新と改善を行いました。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） コアになる講義内容は維持しつつ新しい内容を取り入れながら、スライドや話し方を工夫していきたいと思っています。</p>

<p>◆科目名：応用分析化学 教員名：福田 健二 1. 授業担当回数：15回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 小テスト時の巡回を心がけます。また、期末テストの更新を致します。 レジュメのノート部分は、利用している学生もおりますので、現行のままにしたいと思います。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）</p>
--

<p>◆科目名：遺伝子工学 教員名：得字 圭彦 1. 授業担当回数：9回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 概ね学生には満足してもらっていると判断している。さらに改善してより良い授業を行いたい。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） パワーポイントをより分かりやすいものにする。</p>
--

- ◆科目名：農業経済学実習Ⅱ
 教員名：仙北谷 康
1. 授業担当回数：13回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 ほぼ想定された結果と考えられる。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 インタビュー調査に重点を置いた。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 学生が社会問題に興味を持てるような実習にしたい。

- ◆科目名：農企業会計学
 教員名：河野 洋一
1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 会計学という授業の特性上、実習形式・グループワークなどに取り組むことは難しい。なるべく会計学やその周辺の近年の動向や旬を取り入れた授業展開を心がけているが、いずれにしても講義形式での授業が中心になってしまうので教員と学生の間でのコール&レスポンスは成立しにくい。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 授業運営費の予算制約があるため、大きく改善することが不可能であることから、これ以上の授業内容の改善は難しい。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 上記Q3に対する回答と同様に、授業運営費の予算制約があるため、大きく改善することが不可能であることから、これ以上の授業内容の改善は難しい。

- ◆科目名：農業システム工学実習
 教員名：宮竹 史仁
1. 授業担当回数：2回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 分かりやすい実習を心がけています。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 プリントや実習手順等を工夫し、より分かりやすい実習を心がけています。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 プリントや実習手順等をより工夫し、分かりやすい実習を心がけます。

- ◆科目名：植物生産学実習Ⅰ
 教員名：春日 純
1. 授業担当回数：2回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 いくつかの設問に対してネガティブな回答をしている学生がいることが気になった。オムニバス形式なので、自分の担当回がどのような印象であったのかはアンケートの回答からは分からないが、今後気を付けたい。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）